

看護 ちば

7 2024
夏号
Vol.150

機関誌「看護ちば」は
昭和57年の創刊から150号を迎えました

特集

令和6年度 定時総会



公益社団法人 千葉県看護協会
会長 増渕 美恵子

今年も暑い毎日を迎える時期となり、体調管理が大変難しい季節となって参りました。

会員の皆様には、日頃より千葉県看護協会事業の活動にご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて私こと、令和6年度千葉県看護協会定時総会において、皆様のご支援のもとご承認いただき、寺口恵子前会長から協会運営を引き継ぐこととなりました。様々な課題に対して、広い視野を持ちながら千葉県看護協会を牽引なさってありました前会長をモデルに、協会員の皆様とともに進んで参りたいと考えております。

『生きるを、ともに、つくる』、これは日本看護協会がタグライン・ステートメントとして表現したものです。看護職として、そして生活者として、私たちの持っている力を基盤に、ともに生きていくこと。そのために国や関連団体と折衝し、国策に関与しながら労働環境の改善を図っています。

では、都道府県の看護協会はどうでしょうか。私は、

『看護職として働く、を支える』ことが千葉県看護協会としての価値ではないかと考えております。それぞれの地域ごとに看護職の働く環境は異なります。例えば人材が不足している現状はありますが、その理由は異なっています。その理由を理解して対応できるのは、都道府県の看護協会ではないでしょうか。

千葉県看護協会では、就業・未就業を問わず、資格を持ち、働きたいと考えている多くの看護職のニーズを理解した上で、それぞれの支援を行っております。例えば未就業者に対しては、就業相談推進アドバイザーを配置して就業の相談を受けておりますし、知識技術の不足に対しては、研修やeラーニングを受講する機会を設けております。

一方で就業者に関しては、ヘルシーワークプレイスを推進するためのアドバイザーを配置して、看護職が働き続けられる職場づくりの推進に努めております。とは言え、各施設の看護管理者だけの努力では、うまくいかないことが多くあります。そのために、中小規模病院が対象ではありますが、地区ごとに看護管理者の皆様にご参加いただき、ネットワークを広げる機会を設けております。地域の中で相談できる環境はとても大事です。

このように、今行っている活動を大事にしながら、労働人口の減少が進むであろう状況を踏まえ、県民の健康的な生活を支える職能団体としてその力を発揮できるよう、努めて参ります。

今後とも、会員の皆様の益々のご支援とご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

令和6年 春の叙勲

瑞宝双光章

中島 恵美子 様	元 医療法人社団誠馨会総泉病院 看護部長
田村 伸 様	元 独立行政法人国立病院機構下志津病院 看護部長

瑞宝単光章

越川 広美 様	千葉大学医学部附属病院 看護部 看護師長
中村 美代子 様	元 医療法人社団柏水会 初石病院 看護部長

受章された方は、千葉県看護協会でお調べし掲載しております。
上記の皆様以外で受章された方は、総務課（TEL 043-245-1744）までお知らせください。

令和6年度 定時総会

令和6年6月20日(木) TKP東京ベイ幕張ホール

令和6年度 千葉県看護協会定時総会プログラム

- 8:40 受付
9:00 オリエンテーション
9:10 開会
会長挨拶
公益社団法人千葉県看護協会会長表彰
公益社団法人千葉県看護協会会長表彰受賞者謝辞
各受賞者紹介
叙勲・千葉県知事表彰、日本看護協会会長表彰
来賓祝辞・祝電披露
9:50 議長団・議事録署名人選出
10:00 審議事項
第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について
第2号議案 令和6年度改選役員及び推薦委員の選任について
第3号議案 定款変更について
第4号議案 「役員報酬の総額について」の改正について
第5号議案 総会運営規則の一部改正について
第6号議案 選挙運営規則の一部改正について
第7号議案 2025年度公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員・予備代議員の選出について
11:00 選挙 令和6年度改選役員及び推薦委員の選任について
11:30 一休憩(昼食) 一
12:10 報告事項
・令和6年度千葉県看護協会重点事業・事業計画・収支予算等について
・令和5年度理事会、常任委員会等報告
13:20 令和6年度改選役員・推薦委員の選挙結果報告及び承認
13:35 新旧役員・委員の紹介(旧役員等挨拶)
13:50 総会閉会



千葉県看護協会会長表彰



令和6年6月20日(木)、TKP東京ベイ幕張ホールにおいて、会員261名(委任状18,451名)、役員22名の参加を得て令和6年度定時総会を開催しました。

【式典】

寺口会長のあいさつに続き、千葉県看護協会会長表彰364名の代表者への表彰状・記念品の授与と謝辞、叙勲・千葉県看護功労者知事表彰・日本看護協会会長表彰の紹介後、熊谷千葉県知事、入江千葉県医師会会長からのビデオメッセージによる来賓祝辞や日本看護協会会長・看護職議員の皆様からの祝電等をいただきました。

【審議及び報告】

議長団の選出の後、青田議長、日暮議長の進行により、審議事項第1号議案から第7号議案まで全て承認され、報告事項等を終え閉会となりました。

第1号議案

令和5年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について

令和5年度の重点事業5項目19事業について、報告しました。令和5年度決算報告では、収益で約4.1億、費用で約4.1億で、経常費用のうち①公益目的事業会計は349,333千円、②収益事業等会計は7,161千円、③法人会計54,300千円で、公益社団法人「財務3基準」を満たしていました。質疑なく承認されました。

第2号議案

令和6年度改選役員及び推薦委員の選任について

10名の理事及び1名の監事は選挙によらず候補者を確定し、承認により選任しました。推薦委員については、選挙により7名の委員を選任しました。

第3号議案

定款変更について

- ①正会員の資格の拡大、②事業報告を総会決議事項から



報告事項に変更する、③監事報酬を理事報酬とは別に規定することが承認されました。

第4号議案

「役員報酬の総額について」の改正について

平成24年から変更されていなかった役員報酬の総額を改正することについて承認されました。

第5号議案

総会運営規則の一部改正について

令和5年度の定款変更に伴う総会資料の電子提供措置に関する規定を新設するための一部改正が承認されました。

第6号議案

選挙運営規則の一部改正について

令和5年度の定款変更に伴う立候補者の名簿を電子提供措置とするための一部改正について承認されました。

第7号議案

2025年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の選出について

代議員28名、予備代議員30名の承認を得ました。

審議事項・報告事項終了の後、新旧役員・委員の皆様をご紹介し、感謝の言葉で総会を終了しました。なお、令和5年度常任委員会等活動報告については、定時総会要綱をご参照ください。

令和6年度 重点事業

1 地域における看護職の定着・確保の推進

- 1-1 第5次看護職定着・確保の推進
- 1-2 ヘルシーワークプレイスの推進
- 1-3 ナースセンター事業の推進
- 1-4 看護職の魅力の発信による次世代を担う人材の確保

2 質の高い看護の提供体制の構築・推進

- 2-1 生涯学習支援
- 2-2 看護研究学会の開催
- 2-3 認定看護師・専門看護師・認定看護管理者の活動推進に向けた啓発
- 2-4 特定行為研修制度の普及・活用
- 2-5 中小規模病院看護管理者の育成
- 2-6 医療安全対策の推進

3 全世代の健康を支える看護提供体制の構築・推進

- 3-1 全世代を対象とした地域包括ケアシステムの構築・推進
- 3-2 訪問看護・看多機の推進
- 3-3 地域包括ケアを実現するための人材確保（保健師・助産師・訪問看護師等）

4 地域における健康危機管理体制の強化

- 4-1 大規模災害発生時の対応体制の強化
- 4-2 新興感染症等パンデミックへの対応体制の強化
- 4-3 協会における事業継続計画（BCP）の策定

5 組織基盤の強化

- 5-1 会員の定着・確保・拡大
- 5-2 看護政策推進力の強化



青田議長・日暮議長



退任のごあいさつ（寺口前会長）



役員紹介

会長 増渕 美恵子 (助)  私は、40年に渡り、看護職として勤め、『人を支援すること』を信条として仕事をして参りました。協会員の皆様が、生き生きと仕事に臨めるよう、今まで培ったマネジメント力を活かし、努力して参ります。	副会長 伊藤 淳子 (看)  働き方改革により看護師の労働環境や業務内容に変化が求められています。看護職者が様々な立場で働き続けられる職場環境づくりに臨床の声を届け協会活動に最善をつくしたいと思います。	常任理事 鈴木 美智子 (看)  看護職を選択した人達が誇りと希望をもって活動を継続できるよう支援していきたいと思います。
	助産師職能理事 東 亜紀 (助)  子どもを安心して産み育てられる切れ目ない支援整備が求められています。千葉県助産師会及び看護教育の実務経験を活かし、助産師職能として、県内で働く助産師の課題把握や連携づくりに貢献していきたいと思います。	看護師職能理事(領域Ⅰ) 田中 且子 (看)  看護師の人材確保・定着が課題である中、地域の人々の健康と生活を支える専門職としての役割を発揮できるよう看護師職能(領域Ⅰ)理事としての役割を果たしていきたいと思います。

令和6年度 公益社団法人 千葉県看護協会 理事・監事

役 名	職 種	任期 (令和6年度)	氏 名	所 属
会 長	助	1期 1年目	増 渕 美 恵 子	公益社団法人 千葉県看護協会
副 会 長	保	1期 2年目	佐 藤 紀 子	千葉県立保健医療大学
副 会 長	看	2期 3年目	伊 藤 淳 子	国際医療福祉大学成田病院
専 務 理 事	保	3期 6年目	井 上 恵 子	公益社団法人 千葉県看護協会
常 任 理 事	看	2期 4年目	長 谷 川 美 穂	公益社団法人 千葉県看護協会
常 任 理 事	保	1期 2年目	金 子 恵 子	公益社団法人 千葉県看護協会
常 任 理 事	看	2期 2年目	鈴 木 美 智 子	公益社団法人 千葉県看護協会
(保)職能理事	保	2期 4年目	久 保 木 知 子	千葉県香取保健所 (香取健康福祉センター)
(助)職能理事	助	1期 1年目	東 亜 紀	秀明大学看護学部
(看)職能理事 (領域Ⅰ)	看	3期 5年目	田 中 且 子	一般社団法人巨樹の会 八千代リハビリテーション病院
(看)職能理事 (領域Ⅱ)	看	1期 2年目	吉 江 悟	訪問看護ステーション ビュートゾルフ柏
理 事	看	3期 6年目	田 口 真 由 美	公益財団法人柏市医療公社 柏市立柏病院
理 事	看	2期 3年目	入 江 昭 子	帝京大学ちば総合医療センター
理 事	看	2期 3年目	大 塚 玲 子	地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
理 事	看	1期 2年目	今 野 弘 子	医療法人社団寿光会 介護老人保健施設エスポワール市川
理 事	看	1期 2年目	開 保 津 貴 子	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院
理 事	看	1期 2年目	木 村 純 子	特定医療法人新都市医療研究会 君津会 玄々堂君津病院
理 事	看	2期 3年目	神 明 直 美	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター
理 事	看	1期 1年目	谷 口 弘 美	特定医療法人財団松園会 東葛クリニック病院
理 事	准	1期 1年目	森 ひ と み	国保多古中央病院
監 事	一	2期 4年目	青 木 隆	千葉県松戸保健所 (松戸健康福祉センター)
監 事	保	3期 5年目	澤 田 い つ 子	在宅
監 事	看	1期 2年目	茅 野 香 子	在宅

令和6年度 職能委員会委員

氏 名	職 種	所 属
保健師職能委員会		
久 保 木 知 子	保	千葉県香取保健所 (香取健康福祉センター)
原 田 静 香	保	順天堂大学医療看護学部
照 沼 理 恵	保	四街道市社会福祉協議会
石 川 敏 江	保	医療法人社団圭春会 小張総合病院
秋 吉 尚 香	保	千葉県安房保健所 (安房健康福祉センター)
小 川 美 智 子	保	東金市保健福祉センター
森 田 美 佐 子	保	旭市健康づくり課
助産師職能委員会		
東 亜 紀	助	秀明大学 看護学部
橋 本 容 子	助	国保直営総合病院 君津中央病院
飯 島 佳 子	助	医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター
形 屋 か お り	助	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院
鈴 木 あ す か	助	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
鴫 田 裕 美	助	千葉市立海浜病院
樺 木 野 裕 子	助	帝京大学ちば総合医療センター
看護師職能Ⅰ委員会 (病院領域)		
田 中 且 子	看	一般社団法人巨樹の会 八千代リハビリテーション病院
福 森 明 美	看	地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
清 宮 裕 美	看	医療法人社団有相会 最成病院
安 田 友 恵	看	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
笹 嶋 法 恵	看	IMS グループ 医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院
田 山 レ イ 子	看	医療法人社団千葉光徳会 千葉しずい病院
鈴 木 尚 美	看	医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院
後 藤 憲 太	准	医療法人社団東光会 北総白井病院
看護師職能Ⅱ委員会 (介護・福祉関係施設・在宅等領域)		
吉 江 悟	看	訪問看護ステーション ビュートゾルフ柏
舘 野 薫	看	医療法人社団淑幸会 介護老人保健施設 野田ライフケアセンター
西 山 め ぐ み	看	S O U訪問看護ステーション花見川
柴 崎 ゆ か り	看	カンナ訪問看護ステーション
三 辻 暁 美	看	合同会社 artrings 訪問看護ステーション 花くじら
鈴 木 哉 子	看	千葉県桜木園
木 村 由 美 子	看	ラミーナ訪問看護ステーション



保健師職能委員会

委員長 久保木 知子



活動目標

1. 保健師が専門性を発揮し、効果的な保健活動が推進できるよう資質向上を図る
2. 多様化する保健師活動に寄り添うような活動を検討し、多くの保健師とつながる事を目指しつつ、会員数を増やすことで保健師職能の組織力(政策提言力)アップを図る

令和5年度の活動内容

1. 保健師職能集会
令和5年6月22日(木) 14:00～16:00
参加者 38名
テーマ:「保健師に生じやすいモラル(倫理観・道徳心)の傷つきとその対応～燃え尽き症候群や心身の不調を予防するために～」
2. 保健師職能交流会
令和6年1月11日(木) 13:00～15:30

参加者: 48名

テーマ:「職場でのジェネレーションギャップとは? ～世代ごとの特徴を学び コミュニケーションに活かそう～」

3. 保健師職能だよりの発行 秋号・春号発行
4. その他

職能委員長は職能理事として、千葉県看護協会の理事会、4職能委員長会、全国保健師職能委員長会、地区別保健師職能委員長会等に参加

令和6年度検討事項

1. 保健師の資質向上について
現状を踏まえた人材育成(現任教育)のあり方について
2. 看護協会の魅力発信
ホームページや、職能集会、交流会を通じた看護協会のPRと入会促進について
3. ネットワークの拡大強化
保健師間、看護職間の連携強化について

助産師職能委員会

前委員長 青木 康子



活動目標

1. 助産師が、実践能力を高め、その専門性を発揮できるよう課題達成に向けて支援する
2. 会員相互の情報交換を図り、県内助産師間の連携を強化する

令和5年度の活動内容

1. 看護師職能Ⅰ(病院領域)・助産師職能 職能集会(合同開催)
詳細は看護師職能Ⅰ(病院領域)参照
2. 産科管理者交流会
令和5年12月21日(木) 13:30～16:00
テーマ:「新型コロナウイルス感染症4年間の変遷と現在の分娩・母子対応」
参加者: 15名
内容: ①令和5年度千葉県看護協会員が在籍する施設における「母子のための地域包括ケア病棟」の提供体制の結果報告
②講演「新型コロナウイルス感染症の4年間の変遷と現在の分娩・母子対応」

③話題提供:「5類移行後の妊産褥婦と新生児及び家族の対応」

3. 中堅助産師交流会
令和6年1月25日(木) 13:30～16:00
テーマ:「地域と病院を繋ぐ ～赤ちゃんの生きる力を信じママたちをエンパワメントする～」
参加者: 12人
内容: 講演「地域と病院を繋ぐ ～赤ちゃんの生きる力を信じ母親をエンパワメントする～」
4. 助産師だよりの発行 春号・秋号の2回
5. その他
職能委員長は職能理事として千葉県看護協会理事会、4職能委員長会、全国助産師職能委員長会、地区別助産師職能委員長会等に参加

令和6年度検討事項

1. 助産実践能力向上
助産師の活動状況から課題を検討する
2. 専門性の発揮
母子のための地域包括ケアシステムを推進する
3. 県内の助産師職能の組織力強化
助産師の情報交換と交流を推進する



看護師職能Ⅰ委員会 (病院領域)

委員長 田中 且子



活動目標

1. 看護師が看護専門職として自信と誇りをもって働き続けられるよう、看護師職能Ⅰ(病院領域)が抱える課題に取り組む
2. 社会医療制度の動向を踏まえ看護師の役割を果たすため、看護師職能Ⅰ(病院領域)が抱える課題に取り組む
3. 看護師職能Ⅰ(病院領域)が抱える課題や要望を会長に助言する
4. 准看護師の進学を支援する
5. 会員相互の情報交換を図り、病院間の連携を強化する

令和5年度の活動内容

1. 看護師職能Ⅰ(病院領域)・助産師職能 職能集会(合同開催)
令和5年6月22日(木) 14:15～16:20
参加者:149名(看護師138名 助産師11名)
テーマ:課題の多い看護師・助産師への支援
講演:「課題の多い看護職への支援」～コーチングを通じて職場環境を変革する～
対談:「コロナ禍における看護師・助産師育成について」～私たちができる看護師・助産師教育とは～
2. 看護師職能交流会
令和5年12月22日(金) 13:20～16:10
参加者:66名

テーマ:地域において切れ目ない医療を提供するための役割や課題について考えよう

病院機能別の発表:高度急性期病院・急性期病院・回復期リハ病院・慢性期病院

講演:「地域において切れ目ない医療を提供するために」

3. 准看護師交流会

令和6年2月13日(火) 13:00～16:30

参加者:9名(管理者Web22名)

テーマ:①准看護師の現状と今後の動向を知る

②進学のための情報共有

進学体験談

グループディスカッション「看護師として働くうえで感じること、困ったこと」

講演:「准看護師制度に関する課題解決」

進学支援情報

4. 令和4年度准看護師交流会参加者追跡アンケート調査

5. その他

職能委員長は職能理事として千葉県看護協会の理事会、4職能委員長会、全国看護師職能Ⅰ委員会、地区別看護師職能Ⅰ委員長会等に参加

令和6年度検討事項

1. 活動目標が達成できるよう、看護師職能Ⅰ(病院領域)の抱える課題を明確にし、活動の成果を可視化する
2. 地域の人々の健康と生活を支える視点で、多様化する看護師の役割の明確化および看護機能を強化する
3. 看護専門職としてのキャリア支援および確保・定着に向けた情報交換・共有をする
4. 准看護師制度の動向を踏まえ、准看護師のスキルアップおよび進学支援を継続する

看護師職能Ⅱ委員会 (介護及び福祉関係施設・在宅領域)

委員長 吉江 悟



活動目標

1. 職場範囲の広い領域Ⅱの実態を把握し、領域Ⅱの看護師が抱える課題や悩みを抽出し、解決に向けた方策を考え、看護協会会長への助言を行う
2. 多職種と連携をとる事で看護師の質を向上し、看護師として地域でリーダーシップが図れるようにする

令和5年度の活動内容

1. 看護師職能Ⅱ集会
令和5年6月22日(木) 14:00～16:00
テーマ「命の授業～地域で働く看護師に向けて～」
参加者:36名

2. 看護師職能Ⅱ交流会

令和5年10月12日(木) 13:30～16:00

テーマ「最期の願いを叶える『願いのくるま』～最期の想いに寄り添う看護～」

参加者:26名

3. 季刊誌「ひまわり通信」第5号発行

領域Ⅱの広報誌として「ひまわり通信第5号」を発刊

4. その他

職能委員長は職能理事として、千葉県看護協会の理事会、4職能委員長会、全国看護師職能Ⅱ委員会、地区別看護師職能Ⅱ委員長会等に参加

令和6年度検討事項

1. 令和6年度の定時総会後の職能集会(領域Ⅱ)企画について
2. 令和5年度の職能交流会(領域Ⅱ)について
3. ネットワークの拡大強化
広報誌「ひまわり通信」について



テーマ：地域共生社会における看護職の役割を考える

講師：三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社
政策研究事業本部 社会政策部 主席研究員
中央大学客員教授 **岩名 礼介 先生**

制度の適用だけでは生活は支えられない



積み木だけでは 瓶の隙間はうまらない

介護保険、生活保護、医療保険などの制度は、その利用の範囲と条件が定められています。行政は制度の規定に従うほかありません。柔軟性がないという点では「積み木」のようなもの。これでは、個々の住民の生活のニーズ（瓶）の隙間は埋まりません。生活課題はこうした「隙間」が積み合って生じることがあります。社会保障制度だけで、住民の生活継続は支えられません。包括的な支援体制の取組は、この隙間と向き合うことでもあります。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

資料：岩名礼介講演資料（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

編：岩名礼介

MUFG 27



集会前半の講演では、地域共生社会を構成する「地域包括ケアシステム（主に高齢者介護領域）」と「包括的な支援体制の整備（地域福祉領域）」という2つの大きな国の政策を中心に、臨床現場の看護職にも分かりやすい表現で解説をいただきました。

後半では、まず4つの職能委員会よりそれぞれ複合的な課題を抱える事例が提示されました。その後、講師、事例提供者、職能委員長を中心に、フロアも交えて意見交換を行いました。提示されたような複合的な課題を抱える事例に対応していくためには、制度・機関・職種を超えた連携が必要となることは言うまでもありませんが、添付の講義スライドにも記されているように、さまざまな仕組みが整備されても制度の隙間がゼロになることはないということを関係者全員が理解し、それぞれの立場から、隙間を埋められるような「一歩踏み込んだ支援」を意識することが重要であるとの認識が共有できたように思います。

実施後のアンケートでは、もっと話を聞きたかった（時間が足りない）という声があったものの総じて好評であり、今後も合同開催を希望する意見が多く聞かれました。



理事会報告

〔第1回〕 令和6年5月23日（木）17:29～19:23

出席者 理事20名、監事3名 定足数を満たしていることを確認

- 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について
- 第2号議案 令和6年度改選役員及び推薦委員の候補者について
- 第3号議案 定款変更について
- 第4号議案 「役員報酬の総額について」の改正について
- 第5号議案 総会運営規則の一部改正について
- 第6号議案 選挙運営規則の一部改正について
- 第7号議案 2025年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の候補者について
- 第8号議案 令和6年度千葉県看護協会会長表彰の被表彰者の決定について
- 第9号議案 令和6年度地区部会役員の選任について

○すべて承認された

〔第2回〕 令和6年6月20日（木）16:09～17:47

出席者 理事20名、監事3名 定足数を満たしていることを確認

- 第1号議案 会長、副会長、常任理事、助産師職能理事、看護師職能Ⅰ（病院領域）理事の選定について
- 第2号議案 会長及び専務理事の職務代行の順位について
- 第3号議案 令和6年度業務執行理事の業務分担について
- 第4号議案 令和6年度役員の業務分担について
- 第5号議案 理事報酬規程の制定について
- 第6号議案 役員の費用弁償に関する規程の制定について
- 第7号議案 常勤役員の報酬額の決定について
- 第8号議案 情報公開規程の一部改正について
- 第9号議案 推薦委員会設置運営規程の一部改正について
- 第10号議案 令和6年度職能委員の選任について
- 第11号議案 令和6年度常任委員会委員の選任について
- 第12号議案 令和6年度看護研究倫理審査委員会委員の選任について

○すべて承認された



教育部からの お知らせ

第42回 千葉県看護研究学会の参加者 募集中！

参加申込締切 令和6年9月8日(日)
manaableから申込み



参加費

事前

当日

会 員	3,660円	5,175円
非 会 員	8,798円	10,350円
看護学生	1,160円	1,160円

(当日はクレジット払いに限ります)

昨年度、好評いただいた交流集会を今年度も企画しました。
他施設の方と意見交換ができる貴重な機会です。



8月・9月申込締切研修の一部をご案内

< 申込締切 8月10日 >

- No.010 准看護師のためのスキルアップ研修
- No.052 成長を支えるためのレジリエンス（回復力）と
セルフコンパッション（自分を思いやる力）
- No.094 看護研究 指導編 ～研究の指導をするためのスキル～

< 申込締切 9月10日 >

- No.095 レポートや小論文の記述力を高めるために
- No.044 がん医療の最新知識と患者・家族の療養支援
- No.047 医療安全Ⅲ ～医療事故事例を法律から見てみる・看護記録～

こちらのQRコードより
ご確認ください



他の研修も
検索してみてください

新卒者対象研修「フレッシュセミナー」が開催されました

演習風景

対面での研修を再開しました。職場は違いますが、対面でも Web 研修でも、グループワークで活発に意見交換し、新人ならではの悩みや不安が共有できました。



受講者の感想

- 改めて看護における接遇の大切さが分かりました
- 先輩看護師の話を聞くことで、患者さんとの関わり方が分かりました
- 日頃の不安や焦りが和らぎました

新人看護職員の皆さん、
また秋にお会いしましょう。

問い合わせ先 教育部 TEL 043-245-1980



ヘルシーワークプレイス ー労働環境の改善に向けてー

シリーズ NO.14



看護職のメンタルヘルスケアについて、現場ではまだまだ十分なケアができていないのが実状です。看護職はハイリスクグループといわれており、当協会で行っている「看護職の定着確保動向調査」の結果からも、離職理由の上位に「メンタルヘルス不調」があり、個人での対応（セルフケア）と組織での取り組みが重要となります。

昨年10月に改定された「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」にも、看護師等の就業継続に当たっては、メンタルヘルス対策を含めた病院等における労働安全衛生対策の着実な実施や労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度を実施し、職場環境の改善につなげることが重要であると示されています。

そこで今回はメンタルヘルスケアの取り組みに参考となる資料をご紹介します。

以下の4つのケアが継続的、かつ計画的に行われることが、心の健康づくりを実施する上で重要です。これらは、相互に関連をもたせて推進していくことが効果的です。



4つのメンタルヘルスケア

1	「セルフケア」 労働者によるストレスへの気付き、ストレスへの対処	職業性ストレス簡易調査票	
2	「ラインによるケア」 管理監督者による勤務環境の把握と改善、個別の指導・相談対応等	事業場における心の健康づくり実施状況チェック	
3	「事業場内産業保健スタッフ等によるケア」 産業医、衛生管理者によるケア実施の企画立案、個人健康情報の取り扱い、事業場外資源とのネットワーク形成、職場復帰の支援		
4	「事業場外資源によるケア」 事業場外資源による情報提供やアドバイスを受けるなど、サービスの活用、ネットワーク形成、職場復帰の支援	職場外の専門機関の活用	

出典：日本看護協会ホームページ

～ヘルシーワークプレイス推進アドバイザー紹介～



内田アドバイザー

4月よりヘルシーワークプレイス推進アドバイザーの任を務めることとなりました。既にいくつかの施設を訪問させていただき、看護管理者の皆様の現場でのご苦労や課題に触れることができました。これまでの病院での看護管理者の経験や労務管理・人事管理上の知識や工夫などを元に、ヘルシーワークプレイス推進を行っていききたいと思います。看護管理者の皆様にもスタッフの皆様にとっても健康で安全な職場で、いきいきとご活躍されることを応援したいと思っています。

協会ではヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）相談窓口を開設しています。

専用回線：043-247-2884（火・水・木）
10～15時 ※祝日はお休みです
専用メール：healthy@cna.or.jp
（返信にはお時間をいただくことがあります）



～ヘルシーワークプレイス交流会を開催します～

他施設と交流することにより、自施設の職場環境改善のヒントを得ることができます！

日 時：令和6年10月3日（木）
13：30～16：30

会 場：千葉県看護会館 大研修室
対 象：看護管理者

プログラム・申し込み方法等については、近日中にお知らせいたします。



取組宣言施設を紹介します

浦安市特別養護老人ホーム

私たちの
取組宣言

法人の理念である『隣人愛』の精神のもと、超高齢化社会突入に向け、今働いている看護職員そして将来働く看護職員が、永続的に健康で働き続けられる環境整備（勤務環境改善・処遇改善等）に挑戦し続けます。



問い合わせ先 事業第二課 Tel 043-247-6371





「看護の日」キャラクター
ちば県かんごちゃん

令和6年度「看護の日・看護週間」 看護の力を未来へつなげよう

今年も看護の日イベントを中央行事・12地区部会で開催しました。

中央行事(5月12日開催)では、第1部講演会「今こそ看護…看護職を選んだ理由」を、看護学生、看護師、助産師、保健師からお話していただきました。第2部では資生堂ジャパン株式会社様より「自分も周りも元気にする笑顔の作り方」の講演とメイクポイントレクチャー(実演)を行い、いつもより少し華やかなイベントになりました。各地区部会でのイベントも、多くの地域の方を対象に看護体験コーナーやAED体験、進路相談など「看護のシゴト」について楽しみながら理解していただける機会になりました。



看護体験(AED体験)

講演「看護職を選んだ理由」



メイクポイントレクチャー(実演)



かんごちゃん
チーバくん



看護体験
(顔身心)



看護進路相談

訪問看護推進事業

研修会等のご案内

■訪問看護師を目指す方

- ・訪問看護基礎研修会(7・9・10・12月)
- ・訪問看護ステーション1日見学体験
- ・訪問看護就業フェア(10月)

■訪問看護師や管理者の方

- ・訪問看護指導者育成研修会(9・10月)
- ・多職種連携フォーラム(11月)
- ・訪問看護病院経営者(看護管理者)講習会(12月)

■訪問看護に関する総合相談

Tel 043-245-1712(平日9時～17時)

人材育成に関するご案内

初めて訪問看護に従事する県内訪問看護ステーションの新人の育成をサポートします。

支援内容 定期的なカンファレンスの開催、シミュレーターの貸出し、研修参加の企画など

- 対象**
- ①新卒の方…支援期間2年
 - ②転職の方(ブランク有)…支援期間1年
 - ③転職の方(ブランク無)…支援期間1年

※訪問看護認定看護師や当協会職員が支援します。

※支援を希望される場合は、事前に担当課までお問い合わせください。



新卒者等訪問看護師育成プログラム



詳細についてはホームページをご参照ください

TOPページ>事業案内>訪問看護の推進

問い合わせ先 事業第一課 Tel 043-245-1712



第15回のテーマ

ストレスとストレスマネジメント

仕事や生活など、ストレスは日常の中で誰しもが感じています。しかし、ストレスによって抑うつや不安、疲労感や不眠などの症状が出ることもあります。心や体に悪影響を及ぼすストレスに対し、適切な対処法（コーピング）をすることによってストレスと上手につきあっていくことが大切です。

ストレスを引き起こす原因をストレッサーと呼び、ストレッサーによるストレスが生じると、ストレッサーに対する評価（認知）を行い、心と体にストレス反応が生じます。ストレス反応には表1のようなものがあります。

表1 ストレス反応

身体的反応	不眠、食欲不振、疲労感、倦怠感、肩こり、めまい、頭痛、動悸など
心理的反応	不安、イライラ、気分の落ち込み、興味関心の低下、孤独感、集中力の低下、判断力・思考力の低下など
行動的反応	怒りの爆発、引きこもり、過食や拒食、飲酒量・喫煙量の増加、自傷行為、遅刻・欠席の増加など

Aさん（20代男性）を例に、ストレス反応を見てみましょう。Aさんは大学生で、授業の課題で、自分の考えをまとめて発表することになりました。Aさんは課題が出たときに、「嫌だなあ。人前で話すのは苦手なのに…」と思いました。気分が落ち込み、不安な気持ちになりました。そしてそわそわして落ち着かないので気を紛らわせるためにお酒を飲んでゲームにのめりこむようになりました。Aさんの場合、ストレッサーは大学の課題で、ストレッサーに対する評価は、「嫌だなあ。人前で話すのは苦手なのに…」という認知となります。ストレス反応としては、気分の落ち込みや不安、そわそわして落ち着かない状態は心理的反応、飲酒やゲームにのめりこむことは行動的反応が表れていたと考えられます。

このように、ストレスは心身に様々な影響を与えますが、適切に対処することでストレスの影響を小さくすることができます。Aさんのように、ストレス反応が生じたときにそのまま放置してしまうと、精神的な健康問題に発展してしまうことがあります。そのため、ストレスマネジメントをすることが大切です。ストレスマネジメントには、セルフモニタリングとコーピングが重要です。

セルフモニタリングでは、ストレッサーとストレッサーに対する認知、自分の気持ち・感情、ストレス反応を客観的に理解することが大切です。客観視には、紙などに書き出してみるという外在化が役に立ちます。

コーピングには、表2のようなものがあります。

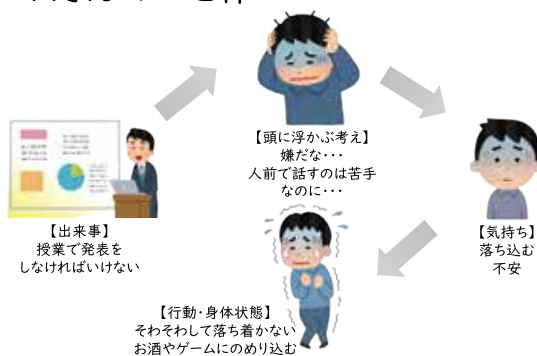
表2 ストレスコーピング

問題焦点型	ストレッサーそのものに注目し、解決や対策に取り組む
社会的支援探索型	ストレッサーの解決や対策のために、周囲にアドバイスや協力を求める
認知的再評価型	ストレッサーに対する捉え方（認知）を見直し、認知を変化させる
情動処理型	ストレッサーに対する気持ちを人に話すことで気持ちの整理や発散をする
気晴らし型	自分の好きなことなどをしてストレスから離れて気分を晴らす
リラクゼーション型	心身の緊張をほぐしてリラックスする

Aさんの例を挙げると、問題焦点型コーピングは大学の課題に取り組み、発表練習をすること、社会的支援探索型コーピングは先輩に発表練習に付き合ってもらってアドバイスをもらうこと、認知的再評価型コーピングはこの発表を乗り切れば自分は成長できるはずだと言い聞かせて自分を励ますこと、情動処理型コーピングは友人に課題の愚痴を聞いてもらうこと、気晴らし型コーピングはAさんが好きなカラオケに行き気分転換をすること、リラクゼーション型コーピングはゆっくりお風呂に入って体の緊張をほぐすことなどが、コーピングとして考えられます。

ストレスの感じ方は人それぞれ違います。ストレスを感じることは悪い事ばかりではありません。ストレスを感じたときにそれを乗り越えることで人を成長させてくれるという良い面もあります。大切なのは、自分や看護の対象者にとって何がストレスで、どんな反応が出ているのか理解し、対処していくということです。ストレスと上手につき合っていく方法を身につけましょう。

Aさんの心と体



次回、コミュニケーション機能のアセスメントの予定です。



精神科一般病棟の入院患者に対する 呼吸管理義務違反が認められた事例 (神戸地裁令和5年8月4日判決)

松本・山下綜合法律事務所 弁護士 山口 祐輔

1 事案の概要（裁判所が認定した事実関係）

A（40代男性）は、平成29年2月15日、悪性症候群と考えられる所見がみられたため、被告が設置する病院に入院しましたが、入院中の同年5月31日に死亡しました。

Aは10代のころに統合失調症を発症し、被告病院への入退院を繰り返し、本件入院は被告病院への17回目の入院でした。

・本件入院後の経過は次のとおりです。

5月29日 37.8℃の発熱、CK値上昇、生体モニター装着。
被告病院の医師は統合失調症のカタトニアで悪性症候群のリスクが高い状態と判断。

30日 体温38.2℃に上昇。舌根沈下を確認。

31日 体温38.4℃に上昇。午前10時頃に胃管チューブ留置。

午後2時過ぎ、被告病院の看護師2名が清拭を開始。

午後2時20分までの間に呼吸停止。午後4時20分、死亡。

・Aの母であり法定相続人である原告は、被告病院スタッフには、Aの入院中の呼吸管理を適切に行うべき注意義務の違反等の過失があったと主張し、被告に対し、損害賠償請求訴訟を提起しました。

2 裁判所の判断

裁判所は、以下のとおり指摘して、被告病院スタッフには、呼吸管理等義務違反の過失があると判断し、原告の請求を一部認容しました。

① 被告病院スタッフには、舌根沈下が確認された5月30日以降、そうでなくとも遅くとも5月31日に入った時点で、訪室時に呼吸数やSpO2値を観察する、あるいは、生体モニターの数値を頻繁に確認するなどして、呼吸状態を含むAの全身状態をより厳格に監視し、異常が確認された場合には、直ちに処置を行うべき義務があった。

② 5月31日の日勤担当であったM看護師が、当日の看護に当たって注意していた事項は、血栓を生じさせないとの観点からの下肢の状態、内服の可否及び体温のみであって、呼吸状態については、息苦しそうではないかに注意を払うという程度のものに止まっており、客観的には、Aの全身状態を厳格に観察、管理するという意識を欠くものであった。

③ M看護師らは、清拭開始時及び清拭の途中で原告からAの呼吸状態について指摘された際に、Aの呼吸数、SpO2値を測定して呼吸状態を確認すべきであったにもかかわらず、ギャッチアップ後に胸郭挙上を確認したのみで、異常がないものと速断し、Aの全身状態の異常に気づくことなく作業を継続したものであり、被告病院スタッフには過失が認められる。

3 コメント

原告は、5月29日以降は、常時、呼吸数とSpO2値を監視すべき義務があったと主張しました。これに対し、被告は、本件入院がICUではなく一般病棟であったことから常時監視義務までは負わないと反論しました。裁判所は、常時監視義務という言葉は避けつつも、舌根沈下が確認された5月30日以降は、呼吸状態を含むAの全身状態をより厳格に監視すべき義務があったと判断しました。

このように本裁判例では患者の全身状態に応じて監視義務の程度を判断しており、一般病棟であるから義務が軽減されるとは考えませんでした。また、呼吸数やサチュレーションの計測は容易であるということも判断に影響を与えたのかも知れません。



松本・山下綜合法律事務所

私達の事務所は、医療事件だけでなくその他の案件（相続、離婚、債務整理、刑事事件等）も取り扱っています。医療の現場は専門知識があるかないとは全く違いますが、法的な場面でもそうです。何か行動する前にちょっと相談するだけで違うことがあります。気軽にご相談ください。

千葉市中央区中央三丁目3番8号
日進センタービル7階
電話 043-225-5242



地区部会活動報告

千葉県看護協会では、県内を12地区（千葉・市原・船橋・市川・松戸・東葛・印旛・利根・山武・長夷・君津・安房）に分けて、県民に身近な地域において、健康や医療に関わる県民の相談に応じるとともに、質の高い看護を提供するために、地域に根差した活動をしています。



市川地区



地区部会長
菅原 聡美
東京歯科大学
市川総合病院

市川地区は、市川市と浦安市から成る地区部会です。東京ディズニーリゾートをはじめ、お洒落なホテルやレストランが立ち並ぶ地域もあれば、学園の多い文教都市、そして東京都に隣接するベッドタウンという、様々な顔を持っています。

2020年度以降の3年間はCOVID-19の影響を強く受け、対面での活動は自粛せざるを得ませんでした。しかし2023年度より、「まちの保健室」をはじめとする、住民の皆様に向けての活動を徐々に開始しています。2024年の5月12日には、市川市立中央図書館にて「看護の日」を開催しました。4年ぶりの開催で初体験の役員ばかりでしたが、「こども館」の側だったこともあり、お子様連れのご家族を中心とする70名を超える方々に参加していただくことができました。キッズ白衣を着て楽しそうに、お母さんを乗せて車椅子を押したり、BLSに一生懸命に取り組む子供たちの姿に、頼もしさと看護の明るい未来を感じることができました。

利根地区



地区部会長
篠塚 信子
香取おみがわ
医療センター

利根地区は、利根川と太平洋に囲まれた関東平野の最東端にあり、夏涼しく冬暖かな地域です。食べ物もおいしく、多古米・メロン・イチゴ・キャベツ等が有名です。利根地区部会では、5月11日に、「看護の日・看護週間」の地区部会行事を開催しました。進路相談、キッズナース体験（ナース服の試着）を盛り込み、若年層を中心に、看護の興味・関心を深め看護職への就業促進につながるような内容にしました。進路相談は、地域の看護大学、看護専門学校の先生方のご協力を頂き、17人の方が相談されました。キッズナース体験、心肺蘇生法に多くの方が興味を持ち延べ117人が参加されました。血圧測定等健康相談も含めて、延べ参加者数は523人となり盛大なイベントとなりました。

今後も、地域の皆様の健康の保持・増進のための活動を進めていきたいと思えます。また、会員の皆様のニーズに即した研修会が企画・開催できるよう、役員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。

君津地区



地区部会長
鳥飼 紀子
医療法人社団 新都市
医療研究会「君津」会
玄々堂君津病院

君津地区は、君津市、木更津市、袖ヶ浦市、富津市の4市からなる部会です。

令和5年度は、未来に向けた看護・介護の担い手の育成や、今現在働く方々へ実践的な研修の機会を設けたいと考え活動しました。「看護の日」のイベントは、小・中学生を対象に注射器の取り扱い説明や進路相談などを通じ、看護師の仕事について理解を深める機会となりました。また、看護師や介護に携わる人に向けた「糖尿病の看護」「オムツのあて方」等の研修や、まちの保健室の「血管年齢」や「物忘れ」の測定を含めた健康指導は市民の皆さんから大変好評でした。

今年度は、地域行事への参加を継続しつつ、ちばアクアラインマラソンへの協力や、「地域の災害対策」をテーマに看護連盟と研修を企画しています。

顔の見える連携を図りながら、地域の看護の質の向上につながる活動をしていきたいと考えています。

会員数(名)

令和6年6月末現在

千葉	市原	船橋	市川	松戸	東葛	印旛	利根	山武	長夷	君津	安房
5,603	1,261	3,795	2,212	1,834	2,754	3,106	1,703	664	530	1,447	1,546



令和5年度 ナースセンター事業実績報告

389人が再就業しました !!

無料職業紹介所である「千葉県ナースセンター」では就業先を探している看護職（求職者）と看護職を雇用したいと考えている施設（求人施設）に登録いただき職業紹介を行っています。

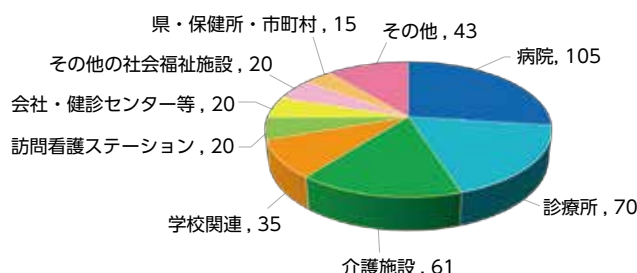
令和5年度は、ハローワークや福祉人材センター等と連携し、より多くの求人登録の案内を行い、新規求人数が増加しました。

看護基礎技術講習会は60.0%、合同就職説明会は47.7%の参加者が再就業に結びつきました。

● ナースセンター実績報告(人)

利用者別	年度	R5年度	R4年度
新規求人数		2,445	2,176
新規求職者数		683	953
紹介者数		538 (延人数 654)	773 (延人数 828)
就職者数		389	554

● R5年度 施設種別就業数(人)



就業相談推進アドバイザーの活動紹介

ナースセンターでは電話・来所・オンライン・ハローワーク出張相談（千葉・船橋・松戸・成田・木更津）など、就業相談推進アドバイザーがきめ細やかに相談対応を行っています。

就業相談推進アドバイザーは、看護職が個人の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で「選択」できるように、おひとりおひとりの状況に応じた支援を行っています。求人施設の相談も受けていますので、お気軽にご利用ください。

自分に合った
職場って？

私たち4名が相談対応しています！
お気軽にご相談ください

定年後の
働き方は？

どうすれば求人が
たくさん来るの？



令和6年度再就業支援情報のご案内



看護基礎技術講習会

また、看護がしたい！！

復職に向けて全力でサポートします！

千葉県ナースセンター（無料職業紹介所）では、再就業を希望される看護職の方に向け、就業相談や講習会等（参加は、雇用保険の求職活動実績）を実施しています。

ナースセンター 再就業支援のご案内



公益社団法人 千葉県看護協会
令和6年度 第1回施設等会員代表者会

日時 令和6年 7/23(火)
10:00 ~ 15:00

場所 ホテルポートプラザちば

内容 【議事】
・令和6年度千葉県看護協会の事業計画について
【報告】
・令和6年度看護職定着確保動向調査の結果について
【情報提供】
・DiNQLについて
【講演】
・「職員のやりがいにつながる業務改善」

忙しいときの 簡単レシピ

夏野菜の浅漬けと油揚げのサッと炒め

ちょっとずつ残った浅漬けと油揚げを炒めただけのシンプルメニュー。
ごま油で風味もアップ。

材料 (1人分)

季節の浅漬け…………… 50 グラム
油揚げ…………… 20 グラム
ごま油…………… 少々



作り方

- ① 浅漬けは粗く刻んで水気を手で絞る。油揚げは5ミリ幅に切る。
- ② フライパンを熱し、油をひかずに、油揚げを炒める。
- ③ 油揚げに焦げ目がついたら、浅漬けを入れてさっと混ぜ合わせる。
- ④ 仕上げにごま油を入れてできあがり！

出典：農林水産省 Web サイト (<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kakou/mezamasai/recipe/>)

会員福利厚生のご案内

千葉県看護協会では、入会特典としてたくさんの会員福利厚生をご用意しています。ぜひ、ご活用ください♪

NEW 東京ディズニーリゾート®・コーポレートプログラム利用券2,000円分
(2024年秋頃申込み開始予定)

NEW S-QUE新人看護職員研修 (全会員対象 e-ラーニング研修)

ディズニー・オン・アイス“Find Your Gift”/三井不動産ホテル・リゾート法人優待/
サンリオピューロランド/アフラック/ホリプロステージ/乗馬クラブクレイン/千葉県鍼灸マッサージ/
よしもとと幕張イオンモール劇場・ルミネのよしもと/弔慰金・災害見舞金/クラブオフ*

*千葉県看護協会クラブオフは、2024年12月15日(日)をもって、サービスの提供を終了します。

編集後記

機関誌「看護ちば」は、協会設立時の創刊(昭和57年10月20日発行)から本号で150号となりました。これまでも多くのご意見やご要望をいただき、その時々にお伝えしたい情報を掲載してきました。今後も、さらに会員の皆さまに多くの情報をお届けしてまいりたいと思います。ぜひご意見・ご要望をお寄せください。(事務局 西岡)

千葉県看護協会シンボルマークの由来

ピンクとブルーのC(Chibaの頭文字)をイメージした形状が重なり合っています。これは中心の丸を人の頭として見た時に、大きく手を広げ向かい入れるブルーの看護する側に、身を任せるピンクの看護される側を表現しています。すなわち看護する側と看護される側の信頼関係をコンセプトとしています。この千葉県看護協会のシンボルマークは、平成13年度2月通常総会にて採択され、決定しました。



青空を背景に、新緑の香りとバラやラベンダーの香りを楽しんでみました。
雲がかかっている富士山を見ながらおにぎりを食べる。日常の忙しさが吹き飛び贅

沢な幸せを感じてきました。

写真は、江の島サムエル・コッキング苑内です。

じまい様



(2024年5月3日撮影)

会員の皆さまを笑顔にする情報を発信してみませんか。

掲載された方には「東京ディズニーリゾート®・コーポレートプログラム利用券 2000円分」をお送りします。

本利用券は、会員本人およびその家族の福利厚生にご利用できるものです。
有償・無償を問わず、第三者へ譲渡(インターネットオークション等を含む)することはできません。
利用条件に違反した場合は無効となります。
また利用の際に、本人確認書類の提示を求められる場合があります。

応募対象 千葉県看護協会 正会員

応募先・応募方法 千葉県看護協会 koho-cna@cna.or.jp

件名『看護ちば「ナースのえがお」応募』として、メールに①氏名、②ニックネーム(あれば)、③千葉県看護協会会員番号、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥メッセージ、画像、感想等、を明記してください。

その他

- ・ご記入いただいた個人情報(氏名・住所等)は、看護ちばへの掲載及び賞品の発送以外の目的には使用しません。
- ・人物が写っている画像については、応募者にて掲載許可を得てください。
- ・誌面には、②ニックネーム(ない場合は①氏名)、⑥メッセージ、画像、感想等を掲載します。

*趣旨や内容を変えずに文章の一部に手を入れさせていただく場合や、一部抜粋とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

問い合わせ先 総務課 Tel 043-245-1744

スマートフォンから
応募はこちら

